

平成 29 年度市民アンケート

～ 住みごこち一番・可児の実現に向けて～

ご協力のお願い

日頃は、可児市政にご協力いただき、ありがとうございます。

さて、我が国では、人口急減・超高齢化という大きな課題に直面しています。本市の国勢調査による平成 27 年の人口は過去最高の 98,695 人となりましたが、本市においても今後は減少が予想されており、平成 72 年には約 65,000 人まで減少する見込みです。このような人口の減少や人口密度の低下により、生活関連サービスの提供に必要な人口規模を確保できなくなることで、スーパーなどの立地が難しくなり、日常の買物や通院などが困難になるなど市民生活の利便性が低下していく恐れがあります。

そのため、定住人口の維持・増加を図りながら、維持可能なまちづくりを進めていくことは非常に重要な課題となっています。

本市ではこれらの課題に的確に対応するため、「可児市総合戦略(以下、本計画という。)」を平成 27 年 10 月に策定し、計画期間を平成 31 年度までとしています。(裏面参照)

本計画では、さまざまな施策について、平成 31 年度までの目標を設定し、毎年度、施策の実施状況についての点検・検証を行うこととしています。

本アンケート調査は、本計画の施策の評価のための指標とするとともに、市政に対しての市民の皆さんの考えをお聞かせいただくために実施するもので、本市在住の 16 歳以上の方 3,000 人を対象としています。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

アンケートの調査結果は後日公表させていただきます。

平成 29 年 4 月 28 日

可児市長 富田 成輝

【ご記入にあたってのお願いと注意点】

- ◇ アンケートは無記名です。お名前をご記入いただく必要はありません。
(ご本人の回答が困難な場合は、ご家族の方がお答えいただいても結構です。)
- ◇ 設問は全部で 22 問です。
- ◇ ご回答は、設問ごとの指示に従い、当てはまる番号に をつけてください。設問によっては をつける数が異なりますので、ご注意ください。また、ご回答が「その他」の場合はカッコ内になるべく具体的な内容をご記入ください。
- ◇ 本調査は統計的に処理しますので、個人の情報が特定されることはありません。
- ◇ ご記入いただいた調査票は、平成 29 年 5 月 12 日(金)までに同封の返信用の封筒(切手不要)に入れて投函してください。

【問合せ先】可児市企画部総合政策課 担当：水野 中川 渡邊

TEL：0574-62-1111(代表) FAX：0574-63-4406 Email：sogoseisaku@city.kani.lg.jp

可児市総合戦略(概要)

(戦略の基本方針) 住みごっこ一番・可児 若い世代が住みたいと感じる魅力あるまちの創造

【基本目標1(元気)】安定した生活基盤を築ける「人と経済が元気なまち」を創る

基本的方向

企業誘致・拡張により働く場をつくることにより就業ニーズに応えるとともに、各種の支援により商・工・農業の活性化を図ります。また、働きやすい環境を整えていくことにより、企業活動を支える働き手を生み出します。

主な施策

(1)企業の誘致・拡張と活動の支援

新たな企業立地を促進 市内企業の拡張・活動を支援

(2)地域産業の活力づくり

創業・起業を支援 消費を喚起し、市内産業の活力につなげる 地域資源のブランド化を推進

(3)「ひと」と「しごと」の好循環の構築

若者の地育地働を支援 仕事と育児の両立を支援 外国籍市民の安定した就労につなげる、共生社会を創る

【基本目標2(魅力)】市の魅力を向上・発信することにより、人を引き付ける「魅力とつながりのあるまち」を創る

基本的方向

地域資源を掘り起し、市の魅力を高め、その魅力を市内外に発信することにより、交流人口を増やします。子どもから大人までの市民誰もが可児市の良さを認識し、誇りと愛着を育み市民の活力を促進します。

主な施策

(4)市の魅力の向上と発信

観光資源を掘り起こし、磨き上げ、魅力を伝えることで交流人口を増やす 市の魅力や地域資源をPR

(5)定住・移住の促進

定住・移住を促進するために都市機能や土地利用のポテンシャルを活かす 定住・移住を促進するために住みよさをPR

(6)地域と市民の元気づくり

市民の文化的な活動を促進し、交流とうるおいをもたらす 市民のスポーツ活動を促進し、市民の元気をつくる 市民の支え合い活動を支援

(7)子どもたちのふるさとを愛する心を育む

子どもたちにふるさとの良さを伝える

【基本目標3(希望)】子育て世代が安心して、妊娠・出産・子育てができる「子育ての希望がかなうまち」を創る

基本的方向

マイナス10カ月からの切れ目のない支援で、安心して子育てできる環境を整え、妊娠・出産・子育ての希望をかなえます。また、子ども達が健全な社会人として成長するため、一人ひとりに寄り添い個々の力を伸ばす教育環境を整えます。

主な施策

(8)安心して子育てできる環境づくり

子育て家庭と子育て支援をつなぐ 子育ての大切さやノウハウを学ぶ 地域のみんなで子ども・子育てに関わる 子育て支援を総合的にサポートする拠点をつくる

(9)子どもの心に寄り添い、個々の力を引き出し、伸ばす

子どもの育ちと学びの流れをつなぐ コミュニケーション能力の向上を図る いじめの防止・解決に取り組む 外国籍児童・生徒の就学・進学を支援 子どもたちにふるさとの良さを伝える(再掲)

(10)結婚への機会づくり

出会いの場づくりを支援

【基本目標4(安心)】地域で安心して暮らし続けることのできる「健康と安心が実感できるまち」を創る

基本的方向

日常の市民生活の安全と利便性を確保するとともに、地域、福祉、医療が連携した、将来に不安のない安心な暮らしができるよう環境を整えます。

主な施策

(11)健康で暮らせる環境づくり

運動や健康づくりに親しむ機会を提供

(12)支え合いにより地域で暮らせる仕組みづくり

地域、医療、福祉が連携して安心な生活を確保 地域の支え合いの活動を支援

(13)安心して暮らせる生活環境づくり

生活が守られ、暮らしの安心を確保 公共交通により、より良い移動手段を確保 将来にわたり持続可能な公共施設を運営・管理

問1 あなたの性別はどちらですか。(は1つだけ)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 あなたの年齢は、次のうちどれですか。(は1つだけ)

- | | | | |
|----------|----------|----------|------------|
| 1. 10 歳代 | 2. 20 歳代 | 3. 30 歳代 | |
| 4. 40 歳代 | 5. 50 歳代 | 6. 60 歳代 | 7. 70 歳代以上 |

問3 あなたには、子どもはいますか。(いる場合は子どもの世代も選択して下さい。)

- | | | | |
|----------------|--------|----------|------------|
| 1. いる(複数選択可) → | 1. 未就学 | 2. 小・中学生 | 3. 高校生・大学生 |
| | 4. 社会人 | 5. その他 | |
| 2. いない | | | |

問4 あなたの職業は、次のうちどれですか。(は1つだけ)

- | | | | |
|------------|---------------|---------|---------|
| 1. 正社員・正職員 | 2. アルバイト・パート | 3. 派遣社員 | |
| 4. 嘱託・契約社員 | 5. 自営業主・家族従業員 | 6. 内職 | |
| 7. 家事専業 | 8. 学生 | 9. 無職 | 10. その他 |

問5 あなたはどちらにお住まいですか。(自治連合会単位)

- | | | | |
|-----------|---------|-------------|--------|
| 1. 今渡 | 2. 川合 | 3. 下恵土 | 4. 土田 |
| 5. 帷子 | 6. 春里 | 7. 姫治 | 8. 平牧 |
| 9. 桜ヶ丘ハイツ | 10. 久々利 | 11. 広見東 | 12. 広見 |
| 13. 中恵土 | 14. 兼山 | 15. 不明(地区名) | |

問6 あなたは、お住まいの地区の自治会に加入していますか。

- | | |
|-----------|------------------|
| 1. 加入している | 2. 加入していない(その理由) |
|-----------|------------------|

問7 あなたは、可児市(合併前の兼山町を含む)にお住まいになって何年ですか。

- | | | |
|---------------|-------------|--------------|
| 1. 3年未満 | 2. 3年以上5年未満 | 3. 5年以上10年未満 |
| 4. 10年以上20年未満 | 5. 20年以上 | |
| 6. 生まれてからずっと | → 問10へ | |

【問7で1～5を選択された方に伺います】

問8 どのように可児市を転居先選ばれましたか。(は1つだけ)

- | |
|---|
| 1. 可児市以外の選択肢はなかった |
| 2. 他の市町村と比較した
(比較した市町村を3つまで記入してください。 _____ ・ _____ ・ _____) |

問9 可児市を選んだ理由は何ですか。(は1つだけ)

- | | |
|------------------------------|---------------|
| 1. 地縁(出身地や親族がいるなど) | |
| 2. 友人や知人がいた | |
| 3. 通勤や通学に都合がよかった | |
| 4. 暮らしやすいと感じた(該当の項目に を)
→ | |
| 1. 子育てや教育環境の充実 | 2. 買物等の便利さ |
| 3. 医療や福祉環境の充実 | 4. 手頃な住宅価格や家賃 |
| 5. 自然に恵まれた住環境 | 6. 文化活動・施設の充実 |
| 5. 家族の事情(親の転勤など) | |
| 6. その他() | |
| 7. 特になし | |

問 10 あなたは日頃、市の情報をどのように収集していますか。

1. 広報紙	2. ケーブルテレビ	3. インターネット(ホームページ)
4. 新聞	5. コミュニティ FM	6. スマートフォン・携帯電話(すぐメールなど)
7. 家族から	8. 市職員から	9. 自治会などの集まり
10. その他		

問 11 可児市総合戦略の各施策について、「重要度」と「満足度」をおたずねします。

5点満点で評価し、該当する数字を1つずつで囲んでください。

(総合戦略の主な施策の詳細については、別紙「案内文裏面」をご確認ください。)

可児市総合戦略の 主な施策	重要度					満足度				
	重要ではない	あまり重要ではない	どちらでもない	やや重要	重要	不満	やや不満	どちらでもない	やや満足	満足
(1)企業の誘致・拡張と活動の支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(2)地域産業の活力づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(3)「ひと」と「しごと」の好循環の構築	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(4)市の魅力の向上と発信	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(5)定住・移住の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(6)地域と市民の元気づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(7)子どもたちのふるさとを愛する心を育む	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(8)安心して子育てできる環境づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(9)子どもの心に寄り添い、個々の力を引き出し、伸ばす	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(10)結婚への機会づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(11)健康で暮らせる環境づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(12)支え合いにより地域で暮らせる仕組みづくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(13)安心して暮らせる生活環境づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(14)必要な医療サービスが受けられる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

: 可児市第四次総合計画の目標指標の評価のために作成した項目です。

問 12 可児市に愛着はありますか。

1. 愛着がある	2. 愛着はない	3. どちらともいえない
----------	----------	--------------

問 13 あなたは、可児市に今後も住み続けようと思いますか。(は1つだけ)

1. ずっと可児市に住みたい	→	問 14 へ
2. 可児市外へ出て、将来的には可児市へ戻りたい	→	問 15 へ
3. できれば可児市以外に引越したい(引越し予定)	→	問 15 へ
4. どちらともいえない	→	問 16 へ

問 14 問 13 で 1 または 2 (ずっと可児市に住みたい 可児市外に出ても、将来的には可児市へ戻りたい)とお答えになった方は、その理由を次の中から「3つまで」選んで番号に をつけてください。

1. 家族と一緒に住みたいから
2. 可児市内で働くつもりだから、またはこれからもずっと働くつもりだから
3. 通勤・通学に便利だから
4. 買物など生活するのに便利だから
5. 自然や歴史が豊かな可児市の環境が好きだから
6. 人との交流があるから(親戚・近所の人、友人等)
7. 子どもを産み・育てる環境が充実しているから
8. 保健・医療体制が整っているから
9. 障がい者福祉、高齢者福祉が充実しているから
10. 可児市に愛着があるから
11. 可児市が故郷だから
12. 他に住みたいところがないから
13. その他()

問 14 を答えた方 [問 16 へ](#)

問 15 問 13 で 3 (できれば可児市以外に引越したい(引越し予定))とお答えになった方は、その理由を次の中から「1つ」選んで番号に をつけて下さい。

1. 可児市に働く場所がないから
2. 進学や仕事の事情(転勤等)から
3. 通学・通勤に不便だから
4. 買物など生活するのに不便だから
5. 娯楽や遊ぶ施設がないから
6. 親との同居や結婚等の事情から
7. 子どもを産み・育てる環境が充実していないから
8. 保健・医療体制が整っていないから
9. 障がい者福祉、高齢者福祉が充実していないから
10. 故郷に戻るため
11. その他()

問 16 可児市の自慢できる地域資源(観光施設・特産品など)を次の中から3つまで選んでください。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 美濃桃山陶の聖地(志野焼など) | 2. 美濃金山城をはじめとした城跡 |
| 3. 鳩吹山 | 4. 木曾川・可児川 |
| 5. KYB スタジアム | 6. 花フェスタ記念公園(バラ) |
| 7. 文化創造センター(アーラ) | 8. ゴルフ場 |
| 9. 可児そだち | 10. 里芋 |
| 11. ギター | 12. ガラス工芸 |
| 13. その他() | |
| 14. 特になし | |

可児そだち・・・可児市地産地消実行委員会の認定を受けた、可児市で生産された安心・安全で品質の良い農産物、およびその農産物を使用した加工品

問 17 可児市は、子育てしやすい環境だと思いますか。(は1つだけ)

- | | | |
|--------------|---------------|--------------|
| 1. とてもそう思う | 2. ややそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりそう思わない | 5. まったくそう思わない | |

問 18 妊娠・出産・子育てのために、市は今後どのようなことを重視した支援策に取り組むべき
と思いますか。次の中から選んでください。(は3つまで)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 若い世代の雇用の安定 | 2. 子育てと仕事を両立できる職場環境 |
| 3. 不妊治療に対する支援 | 4. 妊娠・出産・子育てのための医療体制 |
| 5. 乳幼児健診などの保健サービスの充実 | 6. 子育てに関する経済的支援 |
| 7. 保育園、幼稚園の充実 | 8. 一時預かりの充実 |
| 9. 子育てに関する情報提供 | 10. 子育て世帯の住宅面の支援 |
| 11. 子育てに関する相談支援 | 12. 公園や子育て支援施設の充実 |
| 13. その他() | |

問 19 可児市では、1回30分週2回のウォーキングを推奨する歩こう可児302運動や1人の市民
が少なくとも1つのスポーツに親しむ一市民一スポーツを推進しています。
あなたは、30分以上の運動を週2回以上、1年以上続けていますか。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問 20 あなたは、定期的に健康診査を受けていますか。

- | | | | |
|-----------|---|-----------------|----------------|
| 1. 受けている | → | 1. 市の健(検)診を受けた | 2. 学校または職場で受けた |
| 2. 受けていない | | 3. 個人的に医療機関で受けた | 4. その他 |

問 21 家庭で防災に関する取り組みをしていますか。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

【自由意見】

問 22 その他、可児市のこれからのまちづくりに関して、ご意見がありましたらお聞かせくだ
さい。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

アンケートは以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。
アンケートは平成 29 年 5 月 12 日(金)までにご返送をお願いします。